

# 学校教育自己診断結果データ分析（平成29年度）

## 1. 自己診断配付数及び回答数

### 平成29年度回答人数

	校長	教員	生徒	保護者	合計
配付	1	63	1049	1049	2162
回答	1	63	1023	894	1981
%	100	100	97.5	85.2	91.6

### 平成28年度回答人数

	校長	教員	生徒	保護者	合計
配付	1	70	1107	1107	2285
回答	1	50	1078	868	1997
%	100	71.4	97.4	78.4	87.4

### 平成27年度回答人数

	校長	教員	生徒	保護者	合計
配付	1	70	1106	1106	2283
回答	1	38	1106	972	2117
%	100	54.3	100	87.9	92.7

## 2. 観点別肯定的回答割合

	29年度 肯定率(%)	28年度 肯定率(%)	27年度 肯定率(%)
<b>【保護者】</b>	肯定率(%)	肯定率(%)	肯定率(%)
①学校に対する意識に関するもの	93	95	94
②学習指導に関するもの	77	76	71
③生徒指導、児童・生徒理解に関するもの	89	86	86
④進路指導に関するもの	89	86	87
⑤いじめに関するもの	88		
⑥道徳教育・人権教育に関するもの	89	85	85
⑦情報提供に関するもの	81	78	78
⑧学校教育への参画に関するもの	78	80	79
<b>【生徒】</b>	肯定率(%)	肯定率(%)	肯定率(%)
①学校に対する意識に関するもの	83	84	86
②学習指導に関するもの	85	78	78
③生徒指導に関するもの	84	84	85
④進路指導に関するもの	89	88	89
⑤いじめに関するもの	85		
⑥教育相談に関するもの	70	66	66
⑦道徳教育・人権教育に関するもの	80	70	73
⑧特別活動、学校行事等に関するもの	94	94	94
<b>【教員】</b>	肯定率(%)	肯定率(%)	肯定率(%)
①学校組織に関するもの	78	79	79
②教育活動の改善に関するもの	73	79	79
③学習指導に関するもの	65	77	84
④生徒指導に関するもの	81	81	76
⑤進路指導に関するもの	90	93	89
⑥いじめに関するもの	86		
⑦特別活動、学校行事等に関するもの	84	91	89
⑧保護者への情報提供に関するもの	75	81	79

## 3. 分析

【学習指導】 生徒向けでは「授業はわかりやすくなるためになる」90%（H28は79%）、「教え方に工夫している先生が多い」79%（H28は76%）と増加した。「ICTを使った授業はわかりやすい」と答えた生徒も78%と多く、今年度途中にPTAや同窓会等の支援により設置していただいたプロジェクタ等のICT機器の影響と思われる。これは教員向けでも「ICTが設置されて授業を工夫するようになった」と88%が肯定していて、昨年度から始めた授業力向上の取組がさらに進んだと思われる。一方、教員の「思考力を重視した問題解決的な学習指導」の項目で肯定66%（H27は84%）と低く、昨年度からアクティブラーニングに意識的に取り組む授業研究を行ってきたが、問題意識を生かし具体的な授業方法についてさらに全体で研究していきたい。

【進路指導】 生徒向けでも「将来の進路や生き方について学ぶ機会がある」89%、保護者向けでも「進路について適切な指導を行っている」88%、教員も「一人ひとりの興味・関心・適正に応じて進路選択ができるようきめ細かい指導している」90%と全体に高評価であり、進路指導については継続した方向性での取組みが求められていると言える。

【生徒指導】 生徒指導に関しては、保護者の「家庭連絡や意思疎通がきめ細やかで相談に応じてくれる」が86%（H28は75%）と増え、生徒の「担任以外にも相談できる」も69%（H28は65%）と増えてきた。いじめの対応についての質問にも生徒「真剣に対応してくれる」85%、保護者「真剣に対応してくれる」89%、教員「対応できる」が86%であった。さらに対応力を備えていくことが必要である。

【学校運営】 学校行事については、生徒向けが「盛んで楽しく参加している」が93%、保護者も94%、教員も「魅力ある行事のために工夫・改善している」が84%と三者ともに評価が高く本校の大きな特徴と言える。一方、教員の「教育活動全般にわたる評価を次年度に活かしている」が73%（H28は79%）と下がるなど、厳しい見方もめだつた。H27年度教員の回答率が54.3%からH27年度は71.4%、今年度は100%と上昇し、全体の意見が反映されるようになってきているのは力強い。学校としてPDCAサイクルを循環させ、より良い取組を進めていきたい。